

平成30年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告

区市町村名 大田区

学校名 大田区立多摩川小学校

1 事業目的 協議会名 多摩川小学校グリーンサポート委員会

校庭が芝生化されて5年目となるが、芝の管理には様々な問題を抱えていた。特に、委託されている管理会社の管理だけでは、芝の状況がよくならなかったため、「多摩川小学校グリーンサポート委員会」を立ち上げ、たまパパ(親父の会)がリーダーとなって毎週1回の芝刈りを実施したり、芝生の校庭を活用したイベントを計画・実施したりして学校や地域の中に芝生の校庭が溶け込むことを目指している。さらに、ポット苗作りを通して、児童が芝生の校庭に愛着をもてるように努めている。

2 主な取組と成果

《取組》

- ・毎週土曜日、PTAや地域施設利用団体等が中心となり芝刈りを実施した。
- ・「グリーン大作戦」では、4・5年生が5月から育てたポット苗を6月に捕植して、芝の補修作業を行った。
- ・様々な団体の主催による芝を活用した活動(上映会・子ども祭り・野点・ふわふわ風船飛ばし、世界の人と友達になろう(国際交流)等)を実施した。
- ・多摩川小学校グリーンサポート委員会の定例会議を年4回実施し、芝生の維持管理状態や指導内容を共通理解した。

《成果》

- ・児童のポット苗作りも2年目を迎え、昨年活動を経験した5年生が4年生をリードしポット苗作りを継承している。
- ・管理業者と業務委託業者・学校との連携により、芝の維持管理も順調に進み校庭の土壌の状態も大変良い。
- ・各行事に地域の方々をお招きすることで、学校と地域の絆も一層強くなり、地域行事に参加する方々の数も増えた。
- ・様々なイベントも定着し、参加人数も増加している。

3 具体内容

- 1 各学年・地域団体による芝刈り
- 2 ポット苗作り
- 3 グリーン大作戦(補植作業)
- 4 芝を活用した各種イベント
  - ① 上映会
  - ② ふわふわ風船飛ばし
  - ③ 国際交流
  - ④ 野点
  - ⑤ 昔遊び

4 芝を活用した活動

④ 野点

今年度は、念願であった芝生の上での野点が天候に恵まれ実現できた。参加人数は、40名ほどであった。

はだしデーの復活

右の写真にもあるように、今年度から水曜日のはだしデーが復活した。これも、芝の維持管理が安定して行われ、芝の状態が回復したお陰である。

2 ポット苗作りについて

今年度は、4・5年生で実施した。5年生は、昨年の経験があったため、作業も効率よく進めることができた。さらに、4・5年生が作業を通して関わりも増え、協力して苗の世話をする姿も見られた。

3 グリーン大作戦について

このイベントは、3年目を迎え全校児童やPTAの方にも定着してきた。今年度は、芝の状態も大変よく作業もスムーズに進んだ。

参加人数は、昨年を上回り100名を越した。さらに、保護者や地域の方の参加もあり、関心の高さを感じることができた。



4 今後について

《課題》

① 安定した芝の維持・管理

・継続した芝の維持管理により、土壌の状態が改善され根付きがよくなった。これにより、すり切れた部分も減り良い状態が継続している。今後も、管理業者等と連携を図り安定した維持管理を行っていききたい。

《今後の方針》

① 専門家のアドバイスを受け、学校と地域が連携して維持・管理を行っていく。

② 校庭を使った様々なイベントが実施されている。今後も幅広い使用方法を考え、児童や地域の方々が芝の校庭を十分に楽しめるようにしていきたい。

